

理研会報

発行
印教研理科研究部
事務局
成田市立成田小学校
成田市幸町948-1

理科が好きな子どもの育成

印教研理科研究部長 朝陽小学校長 京相光徳

伝統ある理科研究部長を努める
ことになりましたが、何分にも経験や力不足ですので皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、過日の新聞で理数系の国際調査の記事が目にとまりました。日本の小学生の算数・理科の成績は、国際的にもトップレベルであるが、算数は嫌いと言った児童の割合が多く、理科は嫌いとする子は少ないとの内容でした。

理科離れが話題になるたびに、反発を感じていた私には当然の結果と感じました。子どもたちの自然現象に対する興味・関心は高く、理科の学習に喜々として取り組む姿を知っているからです。

ただ、学年が上がるにつれて、自然現象から自分なりの疑問を探したり、調べてみたいという意欲が失われていくことも事実です。

原因として、子ども自身の問題や子どもたちを取り巻く環境の変化などもあるでしょうが、私たち指導者として考えなければいけない問題も多いと思います。

また、校内ばかりでなく、各部会や郡・県の理科作品展を有効な発表の場として活用され、子ども

の意欲化を図り、良い作品が出品されることを期待します。

また、校内ばかりでなく、各部会や郡・県の理科作品展を有効な発表の場として活用され、子ども

の意欲化を図り、良い作品が出品されることを期待します。

平成九年度 事業計画

五月十三日
印教研 理科研究部総会
(成田小学校)

七月一日
研究員集会(成田小学校)

*夏休み中
理科実技研修会、現場研修会
(各部会単位で実施)

九月二十四日～二十六日
郡理科作品展(成田小学校)

審査 二十四日
公開展示 二十五日
(九時～四時半)

搬出 二十六日(午後)
(九時～十二時)
(除県展出品作品)

十月三日
印教研集会(成田小学校)

*年間「理研会報」の発行

◎理事

一部会

平成八年度
理科研究部役員一覧

◎理科研究部長

・京相光徳(朝陽小)

◎理科研究副部長

・土井 仁(旭中)

・岩井 睦(成田小)

◎各部会理科研究部長

*一部会部長

・古谷 薫(佐倉東中)

*二部会部長

・武井正巳(八生小)

*三部会部長

・鈴木 宏(原山中)

*四部会部長

・岡 清志(朝陽小)

*五部会部長

・大坊孝志(四街道中)

平成九年度

印教研理科研究部 研究テーマ

《研究主題》

子どもたちが興味を持ち、主体的に参加する理科学習は、どのようにすればよいか。

《主題設定の理由》

身のまわりには自然がたくさんあるが、その自然を利用しての理科学習が行われているかというところになると課題が多く残る現状である。

子どもたちが自然を見つめ、自然の中にとけこんでいく中で、自然を自分の身体で受け止め、感じ取れるような理科学習であらうと努力している。

自然に直接働きかけながら観察実験を行い、それを調べ、態度や技能をどう育てていけば良いか、指導法・教材の選択などを考えていきたい。

◎理科研究部役員一覧

・佐藤光廣(竜角寺台小) 五部会

・飯田和宏(久住二小) 安井寅藏(中央小)

・小林 茂(富里中) 荒木昭夫(和良比小)

・岩井 睦(成田小) 高橋正昭(栗山小)

・林田孝二(栄中) 土井 仁(旭中)

・武井正巳(八生小) 森 成雄(栗山小)

三部会 大坊孝志(四街道中)

・今井和彦(本埜一小) 江村 司(成田小)

・関口勝義(白井一小) 岸 広(中台中)

・久本邦夫(池の上小) 岸 広(中台中)

・河辺久男(本埜二小) 岸 広(中台中)

・阿波寄守(西の原小) 岸 広(中台中)

・松田治久(印西中) 岸 広(中台中)

四部会 京相光徳(朝陽小)

・清水龍彦(八街中央中) 印教研 理科研究部事務局

・古嶋美文(八街北中) ☆投稿等につきましては、各部会部長にお尋ね下さい。

・三村宏治(八街中央中)

・岡 清志(朝陽小)

◎幹事

・江村 司(成田小)

・岸 広(中台中)

・岸 広(中台中)

・岸 広(中台中)

・岸 広(中台中)

・岸 広(中台中)

・岸 広(中台中)

理研会報第二五四号をお届けいたします。発行が遅れたことをお詫びいたします。